

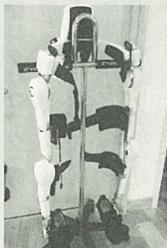
かかりつけにしたい、いい病院はここだ!



(右)足立克仁院長。昭和50年徳島大学医学部医学科卒。神経・筋疾患を専門とし、30年以上筋ジストロフィーの治療研究に携わっている。(左)総合リハビリテーションセンター長の高田信二郎先生。昭和61年徳島大学医学科卒。オーストラリアのニュー・サウス・ウェールズ大学留学。徳大病院リハビリテーション部准教授を経て現在に至る。



2013年9月に本館横に誕生した新病棟。スポーツによる怪我にも対応。スポーツ整形初診は火曜の午後(12時30分~15時30分)のみ受付。



再生医療リハビリテーションを目標に掲げ、最先端のロボットスーツHAL(福祉用)を使用。

独立行政法人 国立病院機構 徳島病院

診療科:内科・神経内科・消化器内科・小児科・外科・整形外科・リハビリテーション科・放射線科・[眼科・歯科]・麻酔科
吉野川市鴨島町敷地1354 / 0883-24-2161 / 外来:朝8時30分~昼11時。スポーツ整形外科は昼12時30分~昼3時30分(再診は~夕方4時30分) / 土曜・日曜・祝日休診

筋ジストロフィーやパーキンソン病などの神経難病医療の拠点病院として、県内外から多くの患者さんが訪れる徳島病院。難病医療をメインとしているが、内科や消化器内科、神経内科、整形外科など地域医療に根ざした一般医療、スポーツによる運動器障害全般に対応するスポーツ医学センター、内視鏡肝臓病治療等を行う消化器病センターなど複数の診療機能を持つ。なかでも今もっとも注目を集めているのは、2013年9月に開設したばかりの総合リハビリテーションセンターだ。「これまで以上に多くの患者さんに利用してほしい」との足立院長の願いどおり、新病棟5階に広がる見晴らしの良い部屋では神経難病のほか膝腰などの痛み、脳卒中、スポーツによる怪我を抱える人々など、幅広い患者さんがリハビリに励んでいる。従事しているのは外科系診療部長・総合リハビリテーションセンター長の高田信二郎先生を筆頭に、理学療法士8名、作業療法士4名、言語聴覚士3名。高田先生は「標準的なリハビリテーションを提供するにとどまりません。神経や筋肉の病気で歩くことが不自由な患者さんには運動器や神経に対



新病棟最上階に完成した総合リハビリテーションセンター。

する再生治療が期待できる補助口ボットを用いるなど、ロボットリハビリテーションの中心的医療機関となるよう知識と技術を積み上げ銳意研鑽を続けています」と先を見据える。